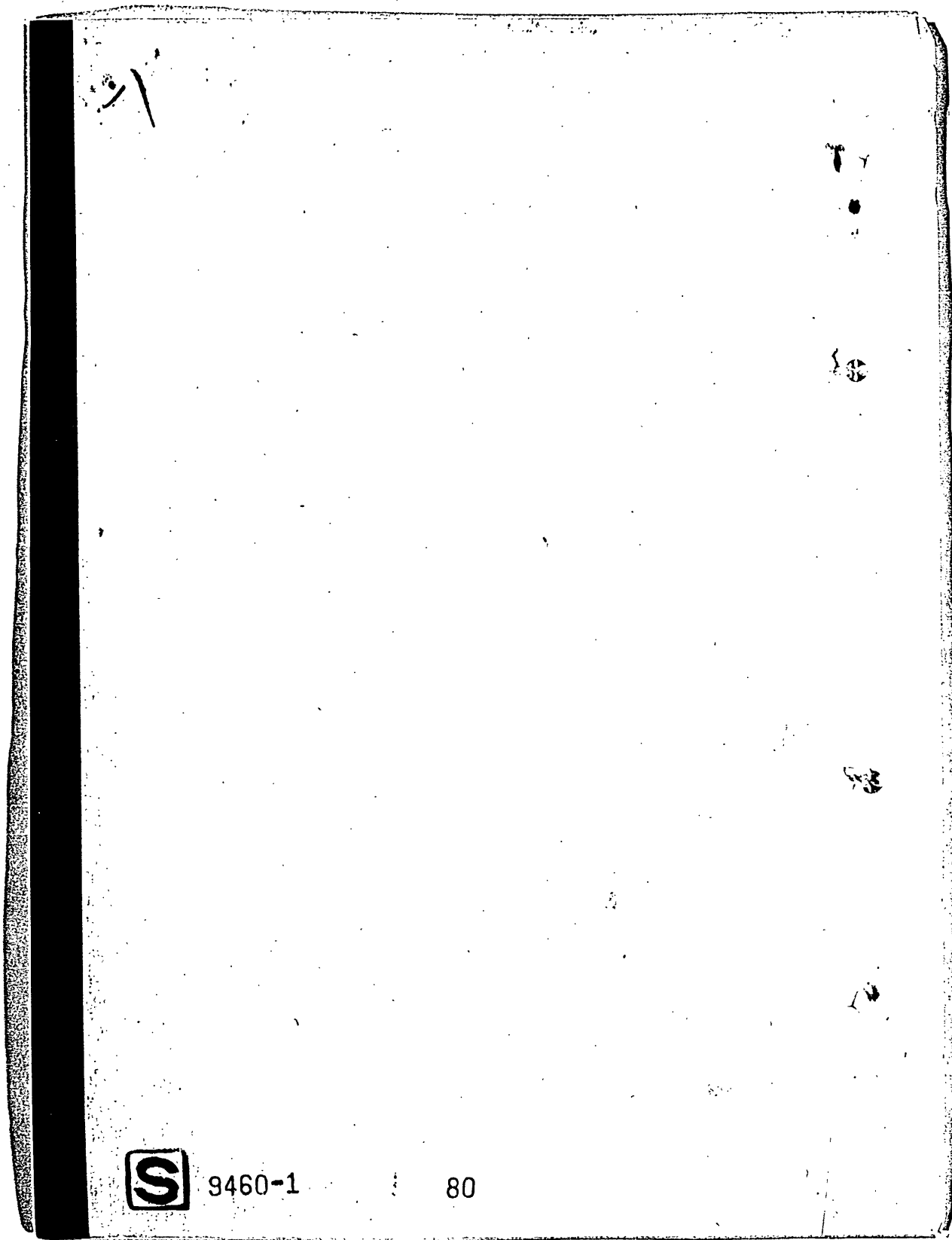




I-0864

0053

情報部

611.4016
611.4017

公第ニニ三號

昭和三年七月二十日

在「ソヴィエト」聯邦

臨時代理大使

大使館一等書記官 酒 勾 秀

外務大臣男爵 田 中 義 一 殿

穢多ニ關スル記事報告ノ件

「ソ」聯邦共產黨及第三「インターナショナル」内ニハ從前ヨリ日
本ニ於ケル穢多ノ地位カ帝政時代ノ露國ニ於ケル猶太人ノ地位ニ類
似セルモノアルニ着眼シ猶太人カ露國革命運動ニ於テ重要ナル役割



蔵米局

第一課



昭和三年八月廿八日接受

別紙添附

公 信 案

外 務 省

(分類 I 4.6.0.1)

611.007
611.4016

文書課長

文書課發送

昭和參年九月參日

發送済

淨書

正校(原稿)

(淨書)

別紙

(甲號用紙)

主 管 歐米局長

主 任 歐米課長

主 任 歐米課長

主 任 歐米課長

主 任 歐米課長

主 任 歐米課長

主 任 歐米課長

主 任 歐米課長

機 密 第 七 號

大昭和參年九月參日

大昭和參年九月參日

大昭和參年九月參日

大昭和參年九月參日

大昭和參年九月參日

大昭和參年九月參日

大昭和參年九月參日

受 信 人 名 潮 友 務 次 友

發 信 人 名 吉 田 外 務 次 友

件 名

穢多ニ關スル露國共產黨
ヲミナシテ露國ノ見解ニ關シテ

名 込

氏 姓 内 題 干 云 々

本件ニ關シ今般在露國酒勾臨時代理大使より別紙
字通報をアリテ付寄請務次友様ニ送付ス

別紙酒勾代理大使來信字部添付ス



9460-1

82



9460-1

81

31

76

I-0864

ヲ演シタルト同様穢多ヲ利用シテ日本ニ於ケル革命運動ノ先頭ニ立
タシムヘシトノ意見アリ穢多ニ關スル研究ヲ怠ラサルヤニ傳ヘラレ
居リシ審カ客月發行赤色職業同盟「インターナショナル」機關雜誌
國際勞働運動 (*International Labour Movement*) 第二十五號ニ日本
ニ於ケル穢多ノ運動ト題スル別紙譯文ノ如キ記事掲載セラレタルニ
付右茲ニ報告ス

9460-1

83

日本ニ於ケル穢多運動

穢多ノ起原ハ神道及佛教ト關係カアル神道ノ教義ニヨレハ或種ノ職
業例ヘハ死刑執行人、^屠殺業、隱亡、鞆皮工等ハ不淨トセラレ之ヲ
他ノ社會ト區別シテ居ルハ世紀頃日本ニ起ツタ佛教ハ一増コノ區別
ヲ大キクシタコノ外穢多ニハ軍事捕虜及罪人カ算ヘラレル
日本臣民ノ平等權ニ關スル一八七一年ノ詔勅ハ實際ノ處何等穢多ノ
地位ヲ變更シ居ルモノテナク依然トシテ之ヲ嫌忌スヘキ階級トシテ
居ル住民ノ間ニ何世紀カニ亘ル偏見カ如何ニ強イカハ今日尙穢多三
百萬ノ中大多數カ別ノ區劃ニ居住シソノ子弟ハ學校ニ於テ迫害サレ
居ルニ見テモ解ル特ニ軍隊内ノ穢多ニ對スル待遇ハ冷淡テアル最近
軍隊内ノ自殺及軍紀違反事件ハ絶エス起ル軍事實憲カ如何ニ穢多ヲ

9460-1

84

I-0864

待遇スルカハカノ有名ナ福岡聯隊爆破事件ニヨツテ知ルコトカ出來ル
コノ事件ハ一九二六年ニ起ツタモノテ全日本水平社地方支部カ聯隊
内ニ於テ瀕發スル穢多ノ自殺ヲ知ルヤ聯隊司令部ニ對シ穢多ニ對ス
ル待遇振ヲ集會ニ於テ兵士ニ説明サレ度旨ヲ陳情シタ初メハ之ニ同
意シタカ水平社カ軍隊ニ於ケル穢多虐待ニ付「ビラ」ヲ撒布スルヤ
司令部ハ右「ビラ」ハ軍ノ威信ヲ傷ケ且水平運動ハ妥協ノ可能性ヲ
破ルモノナリト宣言シタ水平社カ本件ヲ中心トシ全日本ニ亘ツテ軍
隊内穢多ノ平等擁護大衆運動ヲ起スヤ軍事官憲ハ水平社ノ行爲ヲ以
テ謀叛行爲トシテ處理スルコトニ決シ之レカ爲警察ハ恰モ福岡聯隊

S 9460-1

85

ヲ爆破セントスル計畫アルモノ如キ文書ヲ作成シコレニ爆發物ヲ添
附シテ水平社代表松本ニ送ツタ傍聴禁止ノ法庭ニ於テ松本其他數人
ノ水平社幹部ハ彼等ニ反對ナル者ノ虚偽ノ申告ニヨリ三年半以内ノ
禁錮ニ處セラレタノテアル

又一九二七年秋大演習ノ際穢多ニ對スル士官ノ冷遇ニ付陛下ニ上奏
文ヲ奉ラントシタ北原事件カアル同人ハ一年ノ禁錮ニ處セラレタ
然シ乍ラ水平社及左翼「プロレタリア」機關ノ不斷ノ努力ニヨツテ
官憲ハ穢多ニ對スル侮辱待遇ヲ禁止スル命令ヲ發スルニ至ツタ
穢多ノ地位改善運動カ組織的ニ行ハレルニ至ツタノハ漸クソノ代表
者二千五百人カ京都ノ大會ニ於テ水平社ヲ設立シタ一九二二年カ
ラテアル現在テハソノ組合員二十萬人ヲ算スル水平社内ニハ相當右

S 9460-1

86

I-0864

翼ノモノカ居ルカ一般的ニソノ事業カラ見テ左翼機關テアルコノコ
トハ今テハ政府ニヨツテ解散セラレタ左翼労働農黨タル労働農民黨及
評議會左翼中央職業同盟ト度々共同戦線ヲ作ツタニ見テ明カテ同社
ハ前記二黨ト同シク官憲ニ尾行セラレテ居ル水平社ノ示威運動及大
會ハ嘗テ官憲ノ妨害及逮捕ナクシテ行ハレタコトナク一九二七年十
二月廣島ニ開カレタ二千ノ代表者ヨリ成ル第六回全日本水平運動
大會ハソノ第二日ニ解散ヲ命セラレタ

警官ノ尾行ノ外ニ水平社ハ反動派ノ總コル種類ノ敵對行爲ノ對象物
トナツテ居ル一九二七年或村ニ於テ水平社員ト反動團體タル國粹會
員トノ間ニ大衝突ヲ起シ秩序回復ノ爲軍隊ノ出動ヲ見タ程デアツタ
左翼團體ニ聯合スル最も前衛的「プロレタリア」分子ハ出來ル丈ケ

機多ノ運動ヲ支持シ居リ又労働農民黨及評議會ハソノ最後ノ大會ニ
於テ機多運動ニ最も積極的ニ参加スヘキ決議シタ今ヤ日本ノ労働者
ハ彼等モ機多モ同一「プロレタリア」戦線ニ屬シ居ルコトヲ自覺
シテ居ルノテアル

(國際労働運動一九二八年度第二十五號所載)

S

9460-1

88

S

9460-1

87

I-0864